

○当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 日本を除く世界の主要国の株式を投資対象とした「グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンド」受益証券に投資し、また実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行うことにより、中長期的にMSCI コクサイ指数(円ヘッジベース)の動きを上回る投資成果の獲得を目指して運用を行います。 なお、マザーファンドにおいて、委託者は運用の指図に関する権限の一部をステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・トラスト・カンパニーに委託し、独自開発の計量的手法に基づいた銘柄選択により、中長期的にMSCI コクサイ指数(円ベース)の動きを上回る投資成果の獲得を目指して運用を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 外貨建資産およびマザーファンド受益証券組入れに伴う実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行います。 	
主要運用対象	ベビーフンド	グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	先進国(除く日本)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます)
組入制限	ベビーフンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。 株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として次の通り収益分配を行う方針です。</p> <p>①分配対象額の範囲 分配対象額は、経費控除後の利子・配当収入および売買益(評価益を含みます)等全額とします。</p> <p>②分配方針 分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用方針 収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。</p>	

STATE STREET GLOBAL ADVISORS

**ステート・ストリート先進国株式・
低ボラティリティ・アルファ・オープン
(為替ヘッジあり)**

**第5期 運用報告書 (全体版)
(決算日 2020年11月16日)**

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、「ステート・ストリート先進国株式・低ボラティリティ・アルファ・オープン(為替ヘッジあり)」は、2020年11月16日に第5期の決算を行いましたので、運用状況をご報告させていただきます。

今後とも、ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

<ファンドに関する照会先>

営業部

電話番号 03 (4530) 7333

お問い合わせ時間(営業日) 9:00~17:00

ホームページアドレス www.ssga.com/jp

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

〒105-6325 東京都港区虎ノ門一丁目23番地1号 虎ノ門ヒルズ森タワー25階

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額			<ベンチマーク> MSCI コクサイ指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(円ヘッジベース)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1期('16年11月15日)	9,852	0	△ 1.5	10,060	0.6	101.2	-	111
2期('17年11月15日)	11,728	80	19.9	12,009	19.4	99.0	-	558
3期('18年11月15日)	12,250	0	4.5	12,220	1.8	99.7	-	940
4期('19年11月15日)	13,355	0	9.0	13,998	14.5	99.0	-	1,737
5期('20年11月16日)	12,632	0	△ 5.4	15,685	12.1	98.7	-	2,236

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) ベンチマークは、MSCI Inc.が公表するMSCI コクサイ指数(円ヘッジベース)で、ファンド設定日を10,000として委託会社が独自に指数化したものです。

(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券および投資証券を含みます。

(注4) 先物比率 = 買建比率 - 売建比率

(注5) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		<ベンチマーク> MSCI コクサイ指数		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	(円ヘッジベース)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
'19年11月15日	13,355	-	13,998	-	99.0	-
11月末	13,549	1.5	14,247	1.8	99.3	-
12月末	13,670	2.4	14,570	4.1	100.1	-
'20年1月末	13,775	3.1	14,680	4.9	98.5	-
2月末	12,810	△ 4.1	13,492	△ 3.6	98.0	-
3月末	11,008	△ 17.6	11,621	△ 17.0	94.4	-
4月末	11,852	△ 11.3	12,952	△ 7.5	94.3	-
5月末	11,923	△ 10.7	13,394	△ 4.3	97.8	-
6月末	11,902	△ 10.9	13,579	△ 3.0	97.7	-
7月末	12,391	△ 7.2	14,241	1.7	97.2	-
8月末	12,691	△ 5.0	15,184	8.5	98.2	-
9月末	12,419	△ 7.0	14,623	4.5	96.1	-
10月末	12,019	△ 10.0	14,388	2.8	97.0	-
(期末)						
'20年11月16日	12,632	△ 5.4	15,685	12.1	98.7	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) ベンチマークは、MSCI Inc.が公表するMSCI コクサイ指数(円ヘッジベース)で、ファンド設定日を10,000として委託会社が独自に指数化したものです。

(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券および投資証券を含みます。

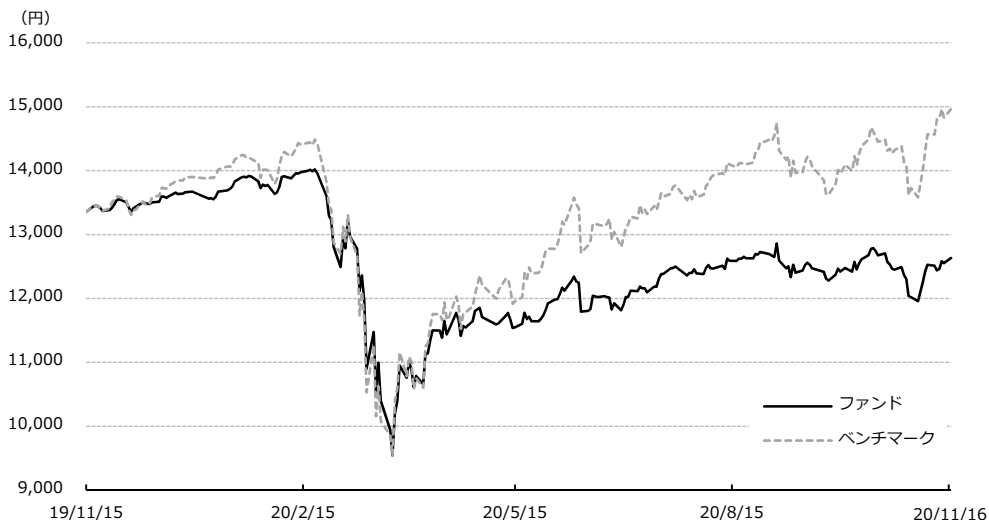
(注4) 先物比率 = 買建比率 - 売建比率

(注5) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

当期の運用実績

(2019年11月16日から2020年11月16日まで)

基準価額とベンチマークの推移



(注) ベンチマークはMSCI コクサイ指数(円ヘッジベース)で、前期末の基準価額にあわせて委託会社が独自に指数化したものです。

決算期	期首基準価額 (分配落ち)	期末基準価額 (分配落ち)	分配金	基準価額 騰落率	ベンチマーク 騰落率
第5期	13,355円	12,632円	0円	-5.4%	+12.1%

当期末の基準価額は12,632円となり、前期末の13,355円に比べて723円の下落となりました。

基準価額の変動要因

【プラスの要因】

- 株式市場の上昇
 - 米中通商協議の進展
 - 米連邦準備制度理事会(FRB)および欧州中央銀行(ECB)の金融緩和政策の継続
 - 欧米企業の底堅い企業業績
 - 新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化およびワクチン開発の進展

【マイナスの要因】

- 株式市場の下落
 - 新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速への懸念
 - 欧米企業の企業業績の失速
 - 原油価格の下落

ベンチマークとの比較

基準価額の騰落率は-5.4%となり、ベンチマークの騰落率(+12.1%)を17.5%下回りました。主な要因は、以下の通りです。

【マイナスの要因】

- 当ファンドから投資したマザーファンドの収益率が、対ベンチマークで下方乖離したこと。
- ※マザーファンドの運用実績につきましては、当運用報告書の末尾に添付していますマザーファンドの運用報告書をご参照ください。

収益分配金

当期の収益分配金は基準価額の水準、市況動向などを勘案した結果、見送りとしております。また、収益分配に充てず信託財産に留保した収益は、特に制限を設けず、元本部分と同様の運用を行う方針です。

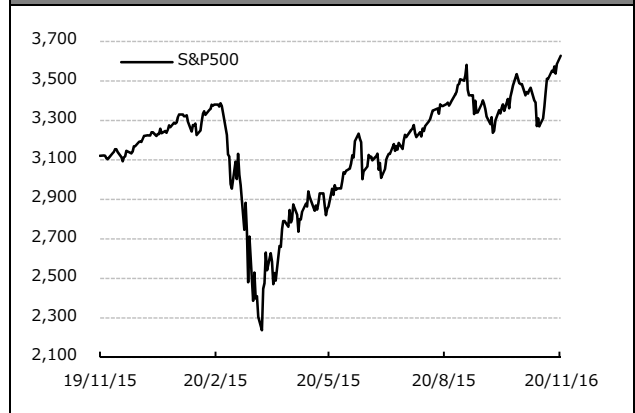
投資環境

(2019年11月16日から2020年11月16日まで)

米国株式市場

米国株式市場は、米中通商協議の進展や金融政策への期待感から上昇した後、2月下旬から3月中旬にかけては新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落を嫌気して記録的な大幅安となりましたが、その後は経済活動の再開や新型コロナウイルス向けワクチン開発への期待感を背景に堅調に推移しました。2019年11月後半から年末にかけては主要中銀による景気刺激策や米中貿易協議の進展への期待感に加え、原油高や好調な経済指標を追い風に堅調に推移しました。年明け以降も米経済への期待感から2月中旬までは好調な地合いを維持しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落を嫌気して3月中旬にかけて記録的な大幅安となりました。その後は新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化に伴う経済活動の再開に向けた動きや主要国の新たな経済支援策が好感されたほか、企業決算への期待感や原油高も相まって大幅な上昇局面に転じました。夏場に入っても新型コロナウイルスのワクチン開発への期待感に加え、世界経済の回復基調や底堅い企業決算を背景に8月まで堅調に推移しましたが、世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大による景気減速が懸念される中、米大手IT関連株やエネルギー関連株が売られ軟調な展開となりました。10月に入ると米追加経済対策への期待感を背景に米大手IT関連株が相場を牽引し上旬は堅調に推移しましたが、その後は世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大や原油安を嫌気して軟調な展開が続きました。11月には無難な結果となった米大統領選挙に対する安心感に加え、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待感や原油高を背景にリスクオンの動きが鮮明化し再び上昇基調に転じました。

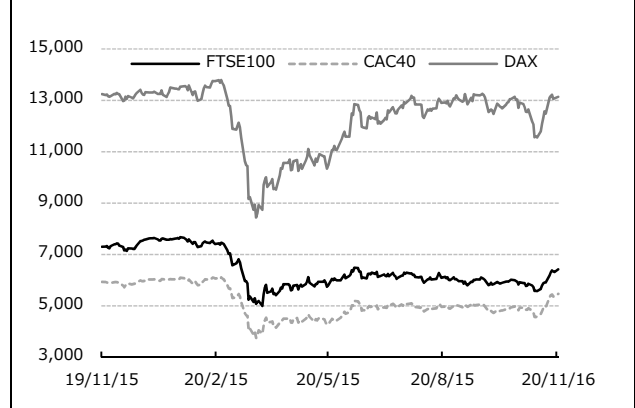
米国株式指数の推移



欧州株式市場

欧州株式市場は、米欧の景気刺激策への期待感や地政学的リスクの落ち着きを背景に2019年末にかけて上昇した後、年明けの2月下旬以降は新型コロナウイルスの感染急拡大を受けて大幅下落となりましたが、3月下旬以降は欧米での経済活動再開や原油価格の持ち直しに加え、主要中銀の経済支援策への期待感から概ね堅調に推移しました。2019年11月後半以降は米欧の金融政策や米中貿易協議への期待感に加え、英国の欧州連合(EU)離脱問題に対する警戒感の後退や原油高を背景に好調な地合いを維持しました。また年明け後も英国の利下げ観測や良好な中国経済指標を支えに2月中旬にかけて上値を切り上げましたが、その後は新型コロナウイルスの感染急拡大を受けて大幅下落となりました。しかし3月下旬には急反発に転じ、その後も米中の対立が相場の重しとなった一方で欧米での経済活動再開や原油高に加え、EUによる大規模な復興基金案が好感され堅調に推移しました。7月に入っても域内景況感の回復基調や新型コロナウイルスのワクチン開発への期待感を背景に中旬まで堅調に推移しましたが、その後は米中対立の激化や新型コロナウイルスの感染拡大懸念が相場の重石となりました。9月下旬から10月上旬にかけては原油高を好感して石油関連株が買われたほか、米経済対策を巡る協議の進展や中国景気への期待感を背景に堅調な展開となりましたが、その後は低調な独経済指標や英仏での新型コロナウイルス感染の再流行を受けた外出規制措置の強化を嫌気して冴えない展開となりました。11月に入ると域内および中国の良好な経済指標に加え、米大統領選挙の無難な経過や企業業績への期待感を背景に上昇し、その後も原油高や新型コロナウイルス向けワクチン開発の進展を好感して大幅に上昇しました。

欧州株式指数の推移

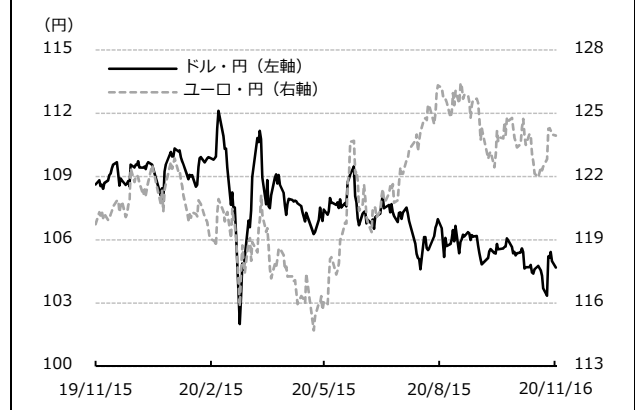


為替市況

ドル・円は、2019年11月後半、米中貿易協議への進展期待や英国のEU離脱に対する懸念の後退を受けて、世界的にリスク許容度が改善したことを背景に日本円は米ドルに対して下落しました。年明け以降も米中貿易摩擦に対する懸念は後退しましたが、新型コロナウイルスを巡る懸念を背景に日本円が米ドルに対して上昇し3月上旬に102円台をつけました。その後は急速な円高が調整となり年度末を迎えましたが、4月には新型コロナウイルスの影響による深刻な世界的景気後退懸念が強まったことを背景に円高が進行しました。5月上旬から6月上旬にかけては主要国の経済活動再開を背景とした景気回復期待から円安となりましたが、その後は新型コロナウイルス感染第2波に対して警戒感が強まる中で円高へと転じました。8月に入ると世界的に堅調な経済指標が散見される中、新型コロナウイルスによる経済への打撃からの回復期待が高まったことを背景に日本円は米ドルに対して軟調な展開となりました。9月には新型コロナウイルス感染再拡大による景気回復懸念が高まる中で再び円高基調に転じ、10月以降も新型コロナウイルスの感染再拡大とそれに伴う各国の都市封鎖など厳しい措置が世界経済に打撃を与えるとの懸念が高まる中、日本円は米ドルに対して上昇しました。

ユーロ・円は、リスク許容度の改善から日本円が売られたことに加え、英国のEU離脱に対する懸念の後退を受けて2019年末にかけてユーロが堅調となりました。年明け後は新型コロナウイルスを巡る懸念を背景に日本円がユーロに対して上昇し、3月には米FRBが利下げを行ったことから通貨ユーロが対米ドルで大きく上昇しましたが、その後は反落しました。新年度に入り5月下旬には新型コロナウイルスの影響に対する経済支援策として欧州委員会がEU復興基金案を公表したことが好感され、ユーロが米ドルや日本円に対して上昇しました。また7月にはEUが復興基金で合意したことやユーロ圏経済指標の改善などを背景にユーロが上昇しました。10月には新型コロナウイルスの感染再拡大とそれに伴う各国の都市封鎖など厳しい措置が世界経済に打撃を与えるとの懸念が高まる中、日本円はユーロに対して上昇しましたが、11月に入ると新型コロナウイルスに対するワクチン開発の進展が好感されたことを背景に日本円は対ユーロで下落に転じました。

ドル・円、ユーロ・円相場の推移



運用の概況

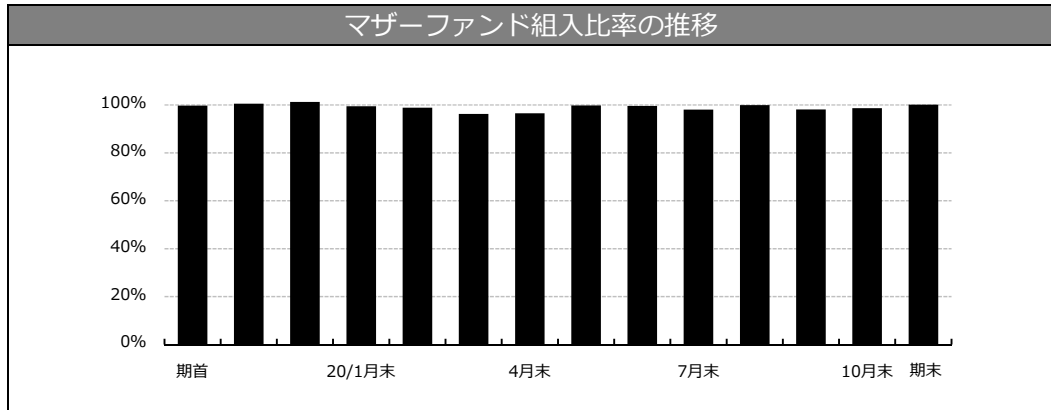
(2019年11月16日から2020年11月16日まで)

当ファンドは「グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンド」受益証券(以下、マザーファンドといいます)を主な投資対象とし、実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行うことにより、中長期的に MSCI コクサイ指数(円ヘッジベース)の動きを上回る投資成果の獲得を目指して運用を行います。

マザーファンドは、運用の指図に関する権限の一部をステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・トラスト・カンパニーに委託し、先進国(除く日本)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます)を主要投資対象とし、独自開発の計量的手法に基づいた銘柄選択により、中長期的に MSCI コクサイ指数(円ベース)の動きを上回る投資成果の獲得を目指した運用を行うことを基本的な運用方針としています。株式への投資は原則として高位を維持し、外貨建資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。

マザーファンドの組入状況

当期末、設定・解約に伴う一時的な増減を除き、マザーファンドを高位に組み入れました。



今後の運用方針

今後も引き続き、マザーファンドを通じて、主として先進国(除く日本)の証券取引所上場株式に投資することにより、実質株式組入比率を高水準に保ちつつ広く分散投資を行うとともに、外貨建資産については原則として為替ヘッジを行うことで、MSCI コクサイ指数(円ヘッジベース)の動きを上回る投資成果を目指して運用を行います。

◎1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項目	当期 (2019年11月16日~2020年11月16日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	12,500円	-	期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬	74円	0.596%	(a)信託報酬 = 期中の平均基準価額×信託報酬率 消費税は報告日の税率を採用しています。
(投信会社)	(69)	(0.552)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(4)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.028	(b)売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.028)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	2	0.012	(c)有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(2)	(0.012)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	6	0.046	(d)その他費用 = 期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(4)	(0.029)	・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.011)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(1)	(0.006)	・ その他は、コーポレートアクションに伴う税金、株式配当に伴う源泉税、金銭信託手数料及びLEI支払手数料
合 計	85円	0.682%	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

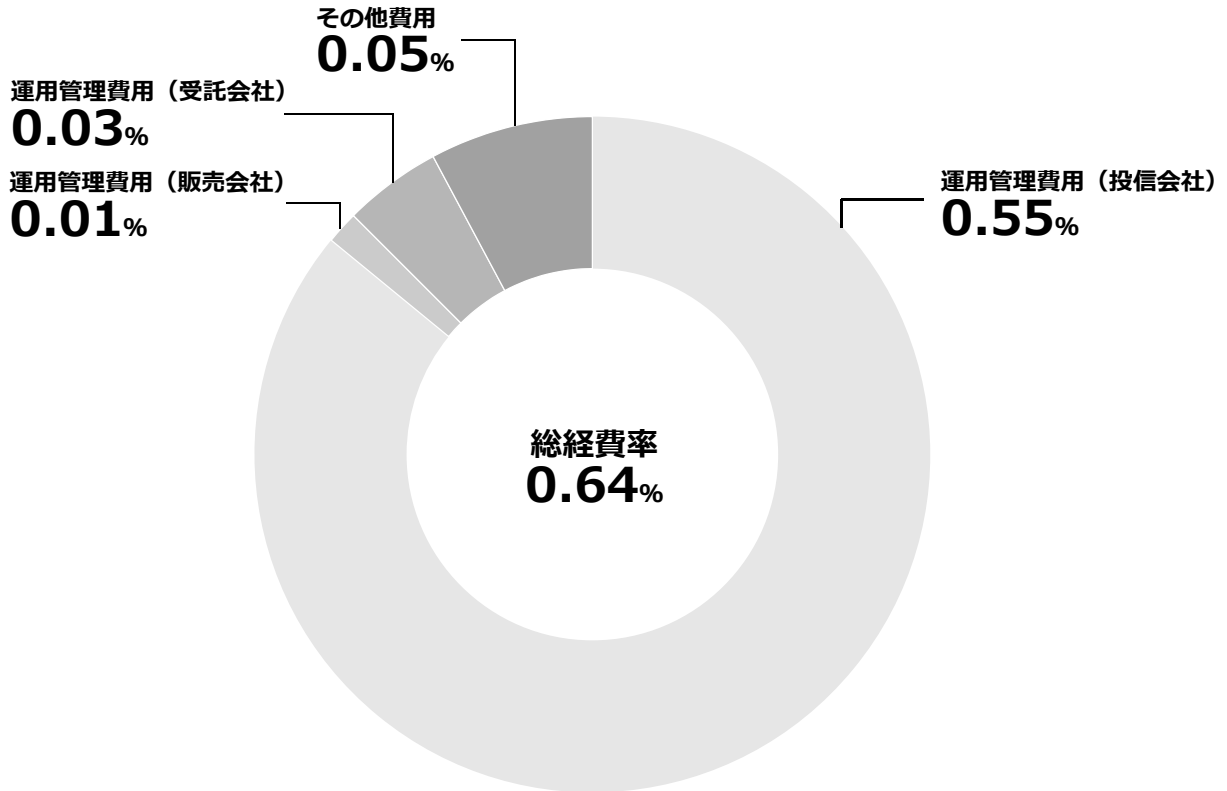
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)は0.64%です。**



(注1) 費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 費用はマザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎売買および取引の状況('19年11月16日から'20年11月16日まで)

○親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンド	千口 709,109	千円 936,912	千口 257,102	千円 376,322

(注) 単位未満は切り捨てています。

◎株式売買比率

○株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンド

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	35,918,283千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	17,174,251千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	2.09

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

◎主要な売買銘柄('19年11月16日から'20年11月16日まで)

○外国株式(グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンドにおける主要な売買銘柄)

銘 柄	買 付			売 付			
	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
TARGET CORP(アメリカ)	25	325,909	12,998	NEWMONT CORPORATION(アメリカ)	68	322,134	4,698
S&P GLOBAL INC(アメリカ)	9	315,354	33,803	NESTLE SA-REG(スイス)	25	310,220	12,127
ACCENTURE PLC-CL A(アメリカ)	13	305,390	22,807	ZURICH INSURANCE GROUP AG(スイス)	6	283,337	42,884
AGNC INVESTMENT CORP(アメリカ)	138	296,123	2,138	MUENCHENER RUECK AG-REG(ユーロ・ドイツ)	9	276,724	29,357
KROGER CO(アメリカ)	79	296,010	3,742	AUTOZONE INC(アメリカ)	2	275,164	123,391
ZAYO GROUP HOLDINGS(アメリカ)	76	293,579	3,827	UNITED HEALTH GROUP INC(アメリカ)	8	274,374	31,822
STRYKER CORP(アメリカ)	12	293,570	24,286	US BANCORP(アメリカ)	43	256,380	5,940
AON PLC(アメリカ)	11	292,473	25,745	STRYKER CORP(アメリカ)	12	247,973	20,514
GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	34	282,694	8,156	TJX COMPANIES INC(アメリカ)	42	247,838	5,865
ORACLE CORP(アメリカ)	47	272,593	5,746	MEDTRONIC PLC(アメリカ)	24	244,826	10,103

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末(決算日の属する月については決算日)のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、株数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

◎利害関係人との取引状況等('19年11月16日から'20年11月16日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産の明細('20年11月16日現在)

○親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンド	1,195,800	1,647,807	2,238,546

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるグローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンド全体の口数は9,161,179千口です。

当期末における株式および新株予約権証券の残高はありません。

◎投資信託財産の構成('20年11月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンド	2,238,546	98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	36,479	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	2,275,025	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=104.69円、1カナダドル=79.80円、1ユーロ=123.94円、1英ポンド=138.33円、1スイスフラン=114.77円、1スウェーデンクローナ=12.07円、1ノルウェークローネ=11.45円、1デンマーククローネ=16.63円、1オーストラリアドル=76.30円、1香港ドル=13.50円、1シンガポールドル=77.77円、1イスラエルシェケル=31.07円です。

(注2) グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(12,369,000千円)の投資信託財産総額(12,514,938千円)に対する比率は98.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

('20年11月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A)資 産	4,511,519,789
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	34,574,450
グロ ー バ ル ・ マ ネ ー ジ ョ ー ・ ボ ラ テ ィ リ テ ィ ・	
ア ル フ ァ ・ マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	2,238,546,949
未 収 入 金	2,238,398,390
(B)負 債	2,274,965,855
未 払 金	2,252,987,957
未 払 解 約 金	16,111,256
未 払 信 託 報 酬	5,759,931
未 払 利 息	92
そ の 他 未 払 費 用	106,619
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	2,236,553,934
元 本	1,770,555,567
次 期 繰 越 損 益 金	465,998,367
(D)受 益 権 総 口 数	1,770,555,567口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D × 10,000)	12,632円

(注) 期首元本額	1,301,278,413円
期中追加設定元本額	812,408,070円
期中一部解約元本額	343,130,916円

◎損益の状況

当期 (自 '19年11月16日 至 '20年11月16日)

項 目	当 期
	円
(A)配 当 等 収 益	△ 16,621
支 払 利 息	△ 16,621
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 38,083,576
売 買 益	183,471,940
売 買 損	△ 221,555,516
(C)信 託 報 酬 等	△ 10,755,750
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 48,855,947
(E)前 期 繰 越 損 益 金	137,364,156
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	377,490,158
(配 当 等 相 当 額)	(275,119,572)
(売 買 損 益 相 当 額)	(102,370,586)
(G) 計 (D + E + F)	465,998,367
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	465,998,367
追 加 信 託 差 損 益 金	377,490,158
(配 当 等 相 当 額)	(277,488,328)
(売 買 損 益 相 当 額)	(100,001,830)
分 配 準 備 積 立 金	172,221,567
繰 越 損 益 金	△ 83,713,358

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。
(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越損益金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。
(注4) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注5) 分配金の計算過程

A	費用控除後の配当等収益	34,857,411円
B	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円
C	収益調整金	293,776,800円
D	分配準備積立金	137,364,156円
E	分配対象収益 (A+B+C+D)	465,998,367円
F	分配対象収益 (1 万口当たり)	2,631円
G	分配金	0円
H	分配金 (1 万口当たり)	0円

◎1 万口当たり分配原資の内訳(税込み)

項 目	第 5 期 (2019年 11月 16日 2020年 11月 16日)	
	当期分配金 (対基準価額比率)	-円
当期の収益	-円	
当期の収益以外	-円	
翌期繰越分配対象額	2,631 円	

- (注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

グローバル・マネージド・ボラティリティ・ アルファ・マザーファンド

第 4 期 運用報告書 (決算日 2020 年 11 月 16 日)

グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・マザーファンドの第 4 期の運用状況をご報告させていただきます。

○当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・先進国(除く日本)の株式や預託証券等を主要投資対象とし、独自開発の計量的手法に基づいた銘柄選択により、中長期的な観点から MSCI コクサイ指数(円ベース)の動きを上回る投資成果の獲得を目指して運用を行います。なお、委託会社は運用の指図に関する権限の一部を次の者に委託します。 商号：ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・トラスト・カンパニー 所在地：アメリカ合衆国マサチューセッツ州ボストン市 ・株式の組入比率は原則として高位を維持します。 ・外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	先進国(除く日本)の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます)
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

〒105-6325 東京都港区虎ノ門一丁目 23 番地 1 号 虎ノ門ヒルズ森タワー 25 階

◎設定以来の運用実績

決算期	基準価額		<ベンチマーク> MSCI コクサイ指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	円	騰落率	(円ベース)	騰落率			
(設定日) '16年7月21日	円 10,000	% -	(円ベース) 10,000	% -	% -	% -	百万円 499
1期('17年11月15日)	12,879	28.8	13,173	31.7	99.0	-	3,767
2期('18年11月15日)	13,627	5.8	13,491	2.4	98.7	-	15,882
3期('19年11月15日)	14,490	6.3	14,922	10.6	99.3	-	19,358
4期('20年11月16日)	13,585	△ 6.2	16,482	10.5	98.6	-	12,445

(注1) ベンチマークは、MSCIコクサイ指数(円ベース)で、MSCI Inc.が公表する通貨別指数(現地通貨ベース)をもとに、ファンド設定日の翌営業日を10,000として委託会社が独自に円換算および合成して指数化したものです。なお円換算にあたっては、対顧客電信売買相場の仲値を使用しています。

(注2) 株式組入比率には、新株予約権証券および投資証券を含みます。

(注3) 先物比率 = 買建比率 - 売建比率

◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		<ベンチマーク> MSCI コクサイ指数		株式 組入比率	株式 先物比率
	円	騰落率	(円ベース)	騰落率		
(期首) '19年11月15日	円 14,490	% -	(円ベース) 14,922	% -	% 99.3	% -
11月末	14,817	2.3	15,313	2.6	98.9	-
12月末	15,106	4.3	15,779	5.7	98.9	-
'20年1月1月	15,108	4.3	15,802	5.9	99.1	-
2月末	14,063	△ 2.9	14,566	△ 2.4	99.2	-
3月末	11,837	△ 18.3	12,376	△ 17.1	98.1	-
4月末	12,617	△ 12.9	13,596	△ 8.9	97.7	-
5月末	12,834	△ 11.4	14,185	△ 4.9	98.1	-
6月末	12,917	△ 10.9	14,462	△ 3.1	98.2	-
7月末	13,273	△ 8.4	14,948	0.2	99.2	-
8月末	13,757	△ 5.1	16,101	7.9	98.3	-
9月末	13,424	△ 7.4	15,471	3.7	98.0	-
10月末	12,838	△ 11.4	15,046	0.8	98.4	-
(期末) '20年11月16日	円 13,585	% △ 6.2	(円ベース) 16,482	% 10.5	% 98.6	% -

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) ベンチマークは、MSCIコクサイ指数(円ベース)で、MSCI Inc.が公表する通貨別指数(現地通貨ベース)をもとに、ファンド設定日の翌営業日を10,000として委託会社が独自に円換算および合成して指数化したものです。なお円換算にあたっては、対顧客電信売買相場の仲値を使用しています。

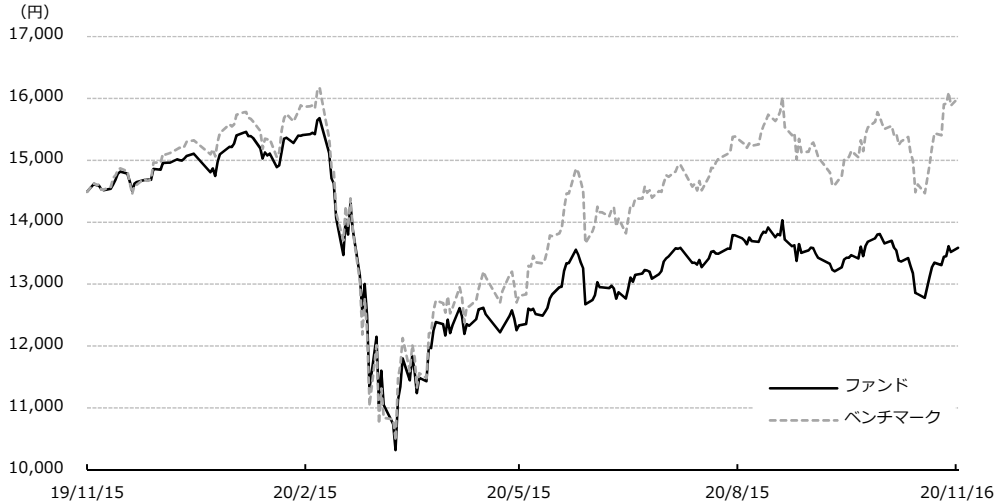
(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券および投資証券を含みます。

(注4) 先物比率 = 買建比率 - 売建比率

当期の運用実績

(2019年11月16日から2020年11月16日まで)

基準価額とベンチマークの推移



(注) ベンチマークはMSCIコクサイ指数(円ベース)で、前期末の基準価額にあわせて指数化しています。

当期末の基準価額は13,585円となり、前期末の14,490円に比べて905円の下落となりました。

基準価額の変動要因

【プラスの要因】

- 株式市場の上昇
 - 米中通商協議の進展
 - 米連邦準備制度理事会(FRB)および欧州中央銀行(ECB)の金融緩和政策の継続
 - 欧米企業の底堅い企業業績
 - 新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化およびワクチン開発の進展
- 為替の変動(円安要因)
 - 米国および欧州の金利上昇
 - 日銀の追加金融緩和および緩和観測
 - 株式市場の上昇によるリスク許容度の上昇

【マイナスの要因】

- 株式市場の下落
 - 新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速への懸念
 - 欧米企業の企業業績の失速
 - 原油価格の下落
- 為替の変動(円高要因)
 - 日銀の量的・質的金融緩和政策の縮小
 - FRB による利上げの見送り／利下げへの転換および欧州の金融緩和政策の継続
 - 株式市場のボラティリティの高まり

ベンチマークとの比較

基準価額の騰落率は-6.2%となり、ベンチマークの騰落率(+10.5%)を16.7%下回りました。
 主な要因は以下の通りです。

【プラスの要因】

- 業種配分では、エネルギーや銀行、資本財、不動産へのアンダーウェイトや、小売りやヘルスケア機器・サービスへのオーバーウェイトなどがプラスに寄与しました。
- 銘柄選択では、消費者サービスや半導体・半導体製造装置、電気通信サービス、エネルギーなどの業種において銘柄選択が有効に機能しプラスに貢献しました。

【マイナスの要因】

- 業種配分では、電気通信サービスや保険、消費者サービスへのオーバーウェイトや、テクノロジー・ハードウェアおよび機器やソフトウェア・サービス、半導体・半導体製造装置へのアンダーウェイトなどがマイナスに寄与しました。
- 銘柄選択では、不動産やソフトウェア・サービス、小売り、食品・生活必需品小売り、メディア・娯楽、テクノロジー・ハードウェアおよび機器などの業種において銘柄選択が思わしくなくマイナスに影響しました。

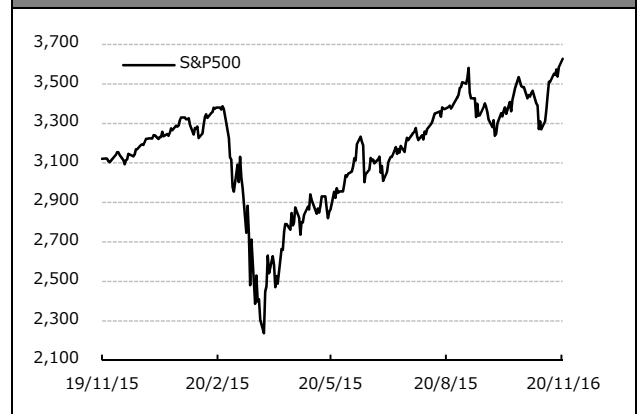
投資環境

(2019年11月16日から2020年11月16日まで)

米国株式市場

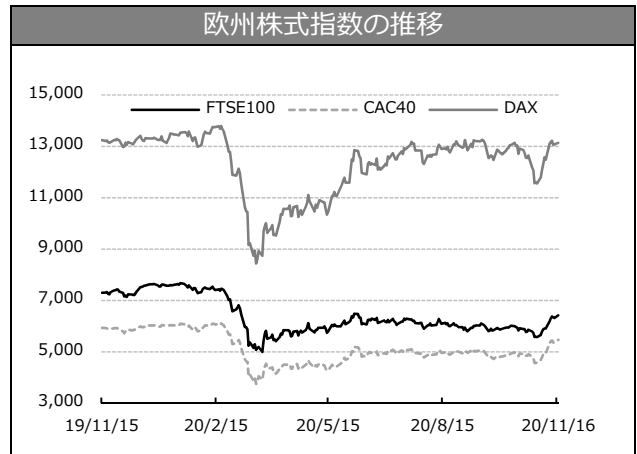
米国株式市場は、米中通商協議の進展や金融政策への期待感から上昇した後、2月下旬から3月中旬にかけては新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落を嫌気して記録的な大幅安となりましたが、その後は経済活動の再開や新型コロナウイルス向けワクチン開発への期待感を背景に堅調に推移しました。2019年11月後半から年末にかけては主要中銀による景気刺激策や米中貿易協議の進展への期待感に加え、原油高や好調な経済指標を追い風に堅調に推移しました。年明け以降も米経済への期待感から2月中旬までは好調な地合いを維持しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落を嫌気して3月中旬にかけて記録的な大幅安となりました。その後は新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化に伴う経済活動の再開に向けた動きや主要国の新たな経済支援策が好感されたほか、企業決算への期待感や原油高も相まって大幅な上昇局面に転じました。夏場に入っても新型コロナウイルスのワクチン開発への期待感に加え、世界経済の回復基調や底堅い企業決算を背景に8月まで堅調に推移しましたが、世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大による景気減速が懸念される中、米大手IT関連株やエネルギー関連株が売られ軟調な展開となりました。10月に入ると米追加経済対策への期待感を背景に米大手IT関連株が相場を牽引し上旬は堅調に推移しましたが、その後は世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大や原油安を嫌気して軟調な展開が続きました。11月には無難な結果となった米大統領選挙に対する安心感に加え、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待感や原油高を背景にリスクオンの動きが鮮明化し再び上昇基調に転じました。

米国株式指数の推移



欧州株式市場

欧州株式市場は、米欧の景気刺激策への期待感や地政学的リスクの落ち着きを背景に2019年末にかけて上昇した後、年明けの2月下旬以降は新型コロナウイルスの感染急拡大を受けて大幅下落となりましたが、3月下旬以降は欧米での経済活動再開や原油価格の持ち直しに加え、主要中銀の経済支援策への期待感から概ね堅調に推移しました。2019年11月後半以降は米欧の金融政策や米中貿易協議への期待感に加え、英国の欧州連合(EU)離脱問題に対する警戒感の後退や原油高を背景に好調な地合いを維持しました。また年明け後も英国の利下げ観測や良好な中国経済指標を支えに2月中旬にかけて上値を切り上げましたが、その後は新型コロナウイルスの感染急拡大を受けて大幅下落となりました。しかし3月下旬には急反発に転じ、その後も米中の対立が相場の重しとなった一方で欧米での経済活動再開や原油高に加え、EUによる大規模な復興基金案が好感され堅調に推移しました。7月に入っても域内景況感の回復基調や新型コロナウイルスのワクチン開発への期待感を背景に中旬まで堅調に推移しましたが、その後は米中対立の激化や新型コロナウイルスの感染拡大懸念が相場の重石となりました。9月下旬から10月上旬にかけては原油高を好感して石油関連株が買われたほか、米経済対策を巡る協議の進展や中国景気への期待感を背景に堅調な展開となりましたが、その後は低調な独経済指標や英仏での新型コロナウイルス感染の再流行を受けた外出規制措置の強化を嫌気して冴えない展開となりました。11月に入ると域内および中国の良好な経済指標に加え、米大統領選挙の無難な経過や企業業績への期待感を背景に上昇し、その後も原油高や新型コロナウイルス向けワクチン開発の進展を好感して大幅に上昇しました。



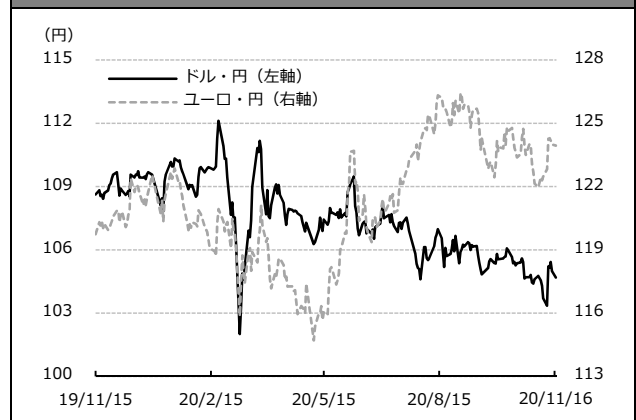
為替市況

ドル・円は、2019年11月後半、米中貿易協議への進展期待や英国のEU離脱に対する懸念の後退を受けて、世界的にリスク許容度が改善したことを背景に日本円は米ドルに対して下落しました。年明け以降も米中貿易摩擦に対する懸念は後退しましたが、新型コロナウイルスを巡る懸念を背景に日本円が米ドルに対して上昇し3月上旬に102円台をつけました。その後は急速な円高が調整となり年度末を迎えましたが、4月には新型コロナウイルスの影響による深刻な世界的景気後退懸念が強まったことを背景に円高が進行しました。5月上旬から6月上旬にかけては主要国の経済活動再開を背景とした景気回復期待から円安となりましたが、その後

は新型コロナウイルス感染第2波に対して警戒感が強まる中で円高へと転じました。8月に入ると世界的に堅調な経済指標が散見される中、新型コロナウイルスによる経済への打撃からの回復期待が高まったことを背景に日本円は米ドルに対して軟調な展開となりました。9月には新型コロナウイルス感染再拡大による景気回復懸念が高まる中で再び円高基調に転じ、10月以降も新型コロナウイルスの感染再拡大とそれに伴う各国の都市封鎖など厳しい措置が世界経済に打撃を与えるとの懸念が高まる中、日本円は米ドルに対して上昇しました。

ユーロ・円は、リスク許容度の改善から日本円が売られたことに加え、英国のEU離脱に対する懸念の後退を受けて2019年末にかけてユーロが堅調となりました。年明け後は新型コロナウイルスを巡る懸念を背景に日本円がユーロに対して上昇し、3月には米FRBが利下げを行ったことから通貨ユーロが対米ドルで大きく上昇しましたが、その後は反落しました。新年度に入り5月下旬には新型コロナウイルスの影響に対する経済支援策として欧州委員会がEU復興基金案を公表したことが好感され、ユーロが米ドルや日本円に対して上昇しました。また7月にはEUが復興基金で合意したことやユーロ圏経済指標の改善などを背景にユーロが上昇しました。10月には新型コロナウイルスの感染再拡大とそれに伴う各国の都市封鎖など厳しい措置が世界経済に打撃を与えるとの懸念が高まる中、日本円はユーロに対して上昇しましたが、11月に入ると新型コロナウイルスに対するワクチン開発の進展が好感されたことを背景に日本円は対ユーロで下落に転じました。

ドル・円、ユーロ・円相場の推移



運用の概況

(2019年11月16日から2020年11月16日まで)

当マザーファンドは、先進国(除く日本)の株式や預託証券等を主要投資対象とし、独自開発の計量的手法に基づいた銘柄選択により、中長期的な観点から MSCI コクサイ指数(円ベース)の動きを上回る投資成果の獲得を目指して運用を行います。株式の組入比率は原則として高位を維持し、また外貨建資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。

今後の運用方針

今後も引き続き、主として先進国(除く日本)の証券取引所上場株式に投資することにより、MSCI コクサイ指数(円ベース)の動きを上回る投資成果を目指して運用を行います。

◎1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項目	当期 (2019年11月16日~2020年11月16日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	13,549円	-	期中の平均基準価額です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	4円 (4)	0.026% (0.026)	(a) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.011 (0.011)	(b) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (1)	0.031 (0.026) (0.004)	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、コーポレートアクションに伴う税金、株式配当に伴う源泉税、金銭信託手数料及びLEI支払手数料
合 計	9円	0.068%	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

◎売買および取引の状況('19年11月16日から'20年11月16日まで)

○株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 12,739 (102)	千米ドル 97,867 (805)	百株 15,672 (858)	千米ドル 115,113 (4,819)
	カ ナ ダ	百株 1,745 (623)	千カナダドル 7,981 (35)	百株 3,807 (-)	千カナダドル 16,487 (-)
国	ユ ー ロ ヲ	百株 1,340 (-)	千ユーロ 4,750 (-)	百株 1,578 (-)	千ユーロ 7,455 (82)

			買 付		売 付	
			株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ユ ー ロ	イ タ リ ア	百株 2,825	千ユーロ 1,278	百株 1,959	千ユーロ 1,326
		オ ラ ン ダ	7,642	2,311	2,703	1,749
		ス ペ イ ン	- (1,790)	- (63)	495 (1,755)	513 (30)
		ベ ル ギ ー	852	3,585	687	2,563
		フ ィ ン ラ ン ド	221	989	96	421
	イ ギ リ ス	百株 100	千英ポンド 271	百株 -	千英ポンド -	
	ス イ ス	百株 376 (-)	千スイスフラン 5,998 (16)	百株 744 (-)	千スイスフラン 11,142 (25)	
	ス ウ ェ ー デ ン	百株 69	千スウェーデンクローナ 4,220	百株 3,006	千スウェーデンクローナ 19,874	
	ノ ル ウ ェ ー	百株 -	千ノルウェークローネ -	百株 1,176	千ノルウェークローネ 18,106	
	デ ン マ ー ク	百株 150	千デンマーククローネ 15,790	百株 373	千デンマーククローネ 19,890	
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 3,690	千オーストラリアドル 7,379	百株 8,057	千オーストラリアドル 10,999	
	香 港	百株 37,245 (1,094)	千香港ドル 30,181 (-)	百株 24,915 (953)	千香港ドル 29,964 (401)	
	シ ン ガ ポ ー ル	百株 13,669	千シンガポールドル 5,625	百株 8,826	千シンガポールドル 4,342	
	イ ス ラ エ ル	百株 -	千イスラエルシケル -	百株 2,121	千イスラエルシケル 3,583	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。ただし、ユーロ建ての株式は発行体の国籍によって区分しています。

(注4) 単位未満は切り捨てています。ただし、株数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

○投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百口 1,784	千米ドル 4,308	百口 2,145	千米ドル 4,063
	カ ナ ダ	百口 -	千カナダドル -	百口 1,129	千カナダドル 1,732
	オーストラリア	百口 10,168	千オーストラリアドル 4,185	百口 28,100	千オーストラリアドル 6,837

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。ただし、ユーロ建ての投資証券は発行体の国籍によって区分しています。

(注4) 単位未満は切り捨てています。ただし、口数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

◎株式売買比率

○株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	35,918,283 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	17,174,251 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.09

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

◎主要な売買銘柄('19年11月16日から'20年11月16日まで)

○外国株式

銘 柄	買 付			売 付			
	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
TARGET CORP(アメリカ)	25	325,909	12,998	NEWMONT CORPORATION(アメリカ)	68	322,134	4,698
S&P GLOBAL INC(アメリカ)	9	315,354	33,803	NESTLE SA-REG(スイス)	25	310,220	12,127
ACCENTURE PLC-CL A(アメリカ)	13	305,390	22,807	ZURICH INSURANCE GROUP AG(スイス)	6	283,337	42,884
AGNC INVESTMENT CORP(アメリカ)	138	296,123	2,138	MUENCHENER RUECK AG-REG(ユーロ・ドイツ)	9	276,724	29,357
KROGER CO(アメリカ)	79	296,010	3,742	AUTOZONE INC(アメリカ)	2	275,164	123,391
ZAYO GROUP HOLDINGS(アメリカ)	76	293,579	3,827	UNITED HEALTH GROUP INC(アメリカ)	8	274,374	31,822
STRYKER CORP(アメリカ)	12	293,570	24,286	US BANCORP(アメリカ)	43	256,380	5,940
AON PLC(アメリカ)	11	292,473	25,745	STRYKER CORP(アメリカ)	12	247,973	20,514
GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	34	282,694	8,156	TJX COMPANIES INC(アメリカ)	42	247,838	5,865
ORACLE CORP(アメリカ)	47	272,593	5,746	MEDTRONIC PLC(アメリカ)	24	244,826	10,103

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末(決算日の属する月については決算日)のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、株数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

◎利害関係人との取引状況等('19年11月16日から'20年11月16日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産の明細('20年11月16日現在)

(1) 外国株式

銘柄	前期末(期首)		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
001 AFLAC	420	-	-	-	保険
002 AT & T INC	683	372	1,075	112,598	電気通信サービス
003 ABBVIE INC	55	139	1,384	144,941	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
004 ADOBE INC	-	18	880	92,128	ソフトウェア・サービス
005 ALEXION PHARMACEUTICALS INC	-	48	621	65,030	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
006 ALLSTATE CORP	219	119	1,155	120,988	保険
007 ALTRIA GROUP INC	531	-	-	-	食品・飲料・タバコ
008 AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	32	-	-	-	保険
009 AMGEN INC	101	45	1,080	113,163	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
010 ANTHEM INC	65	21	715	74,943	ヘルスケア機器・サービス
011 AUTOZONE INC	22	-	-	-	小売
012 BLOCK (H&R)	965	-	-	-	消費者サービス
013 BOOZ ALLEN HAMILTON HOLDINGS	-	55	485	50,877	ソフトウェア・サービス
014 BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	426	188	1,196	125,255	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
015 C.H. ROBINSON WORLDWIDE INC	-	40	368	38,590	運輸
016 CIGNA CORP	-	26	571	59,798	ヘルスケア機器・サービス
017 CADENCE DESIGN SYS INC	-	85	993	104,022	ソフトウェア・サービス
018 CAMPBELL SOUP CO (US)	-	179	882	92,401	食品・飲料・タバコ
019 CERNER CORP	-	64	484	50,741	ヘルスケア機器・サービス
020 CISCO SYSTEMS	-	284	1,178	123,419	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
021 CITRIX SYSTEMS INC	-	92	1,088	113,963	ソフトウェア・サービス
022 CLOROX CO	-	68	1,425	149,217	家庭用品・パーソナル用品
023 COLGATE-PALMOLIVE CO	330	194	1,663	174,187	家庭用品・パーソナル用品
024 CONAGRA BRANDS INC	-	321	1,156	121,122	食品・飲料・タバコ
025 DTE ENERGY	183	-	-	-	公益事業
026 DOLLAR GENERAL CORP	-	75	1,608	168,374	小売
027 EBAY INC	-	245	1,193	124,930	小売
028 ELECTRONIC ARTS	-	121	1,462	153,061	メディア・娯楽
029 EVERSOURCE ENERGY	44	-	-	-	公益事業
030 EXPEDITORS INTL WASH INC	-	34	304	31,840	運輸
031 GENERAL MILLS	-	235	1,436	150,420	食品・飲料・タバコ
032 GILEAD SCIENCES INC	-	221	1,341	140,407	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
033 THE HERSHEY COMPANY	165	-	-	-	食品・飲料・タバコ
034 HOME DEPOT	100	28	784	82,088	小売
035 HORMEL FOODS CORP	-	66	348	36,437	食品・飲料・タバコ
036 HUMANA	-	13	579	60,708	ヘルスケア機器・サービス
037 INCYTE CORP	-	82	677	70,891	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
038 INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	-	124	1,238	129,658	各種金融
039 IBM CORP	104	59	689	72,223	ソフトウェア・サービス
040 JPMORGAN CHASE & CO	68	89	1,017	106,567	銀行
041 JOHNSON & JOHNSON	164	77	1,159	121,401	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	前期末(期首)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
042 JUNIPER NETWORKS INC	-	368	806	84,405	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
043 KELLOGG CO	168	163	1,075	112,601	食品・飲料・タバコ
044 KIMBERLY-CLARK CORP	161	100	1,409	147,597	家庭用品・パーソナル用品
045 KROGER CO	-	446	1,434	150,185	食品・生活必需品小売り
046 LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	-	23	463	48,476	ヘルスケア機器・サービス
047 LILLY (ELI) & CO	210	70	998	104,534	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
048 LOCKHEED MARTIN CORPORATION	57	-	-	-	資本財
049 MCDONALD'S CORP	112	-	-	-	消費者サービス
050 MERCK & CO	300	127	1,031	108,018	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
051 MICROSOFT CORP	-	81	1,760	184,300	ソフトウェア・サービス
052 MONDELEZ INTERNATIONAL INC	398	206	1,201	125,741	食品・飲料・タバコ
053 NRG ENERGY INC	-	86	278	29,202	公益事業
054 NASDAQ INC	-	33	419	43,968	各種金融
055 NEWMONT CORPORATION	603	106	696	72,967	素材
056 NORTONLIFELOCK INC	-	718	1,422	148,926	ソフトウェア・サービス
057 OMNICOM GROUP	220	-	-	-	メディア・娯楽
058 ORACLE CORP	-	272	1,549	162,210	ソフトウェア・サービス
059 PNC BANK CORP	111	-	-	-	銀行
060 PACCAR INC	-	37	341	35,739	資本財
061 PEPSICO INC	179	106	1,540	161,313	食品・飲料・タバコ
062 PFIZER	616	272	1,051	110,086	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
063 PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC-W/I	247	119	908	95,100	食品・飲料・タバコ
064 PROCTER & GAMBLE CO	213	118	1,713	179,413	家庭用品・パーソナル用品
065 QUALCOMM	-	84	1,221	127,888	半導体・半導体製造装置
066 QUEST DIAGNOSTICS INC	217	132	1,609	168,501	ヘルスケア機器・サービス
067 REGENERON PHARMACEUTICALS	-	26	1,472	154,178	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
068 REPUBLIC SERVICES INC	253	138	1,396	146,215	商業・専門サービス
069 S&P GLOBAL INC	-	48	1,668	174,718	各種金融
070 SEALED AIR CORP	-	239	1,032	108,072	素材
071 SOUTHERN CO	344	-	-	-	公益事業
072 STARBUCKS CORP	270	-	-	-	消費者サービス
073 SYSCO CORP	298	-	-	-	食品・生活必需品小売り
074 TJX COMPANIES INC	387	-	-	-	小売
075 TARGET CORP	-	109	1,787	187,178	小売
076 TYSON FOODS INC-CL A	282	-	-	-	食品・飲料・タバコ
077 US BANCORP	431	-	-	-	銀行
078 UNITED PARCEL SERVICE -CL B	-	90	1,482	155,205	運輸
079 UNITED HEALTH GROUP INC	86	20	714	74,842	ヘルスケア機器・サービス
080 VERIZON COMMUNICATIONS	374	239	1,463	153,244	電気通信サービス
081 WEC ENERGY GROUP INC	-	35	361	37,799	公益事業
082 WALMART INC	211	120	1,815	190,097	食品・生活必需品小売り
083 WASTE MANAGEMENT (NEW)	203	115	1,413	147,996	商業・専門サービス
084 WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	-	46	1,362	142,682	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	前期末(期首) 株数	当期末				業種等
		株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
085 WESTERN UNION CO	1,004	547	1,162	121,658	ソフトウェア・サービス	
086 YUM! BRANDS INC	217	-	-	-	消費者サービス	
087 ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS-A	-	18	727	76,178	ソフトウェア・サービス	
088 ACCENTURE PLC-CL A	-	47	1,160	121,446	ソフトウェア・サービス	
089 COCA-COLA EUROPEAN PARTNERS	109	-	-	-	食品・飲料・タバコ	
090 EVEREST RE GROUP LTD	65	-	-	-	保険	
091 JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL	-	239	1,070	112,082	資本財	
092 MEDTRONIC PLC	242	-	-	-	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	13,289 50	9,601 70	75,281 -	7,881,179 <63.3%>	
(カナダ)	百株	百株	千カナダドル	千円		
001 TELUS CORP	608	670	1,662	132,688	電気通信サービス	
002 LOBLAW COMPANIES LTD	378	213	1,402	111,887	食品・生活必需品小売り	
003 METRO INC	-	294	1,818	145,108	食品・生活必需品小売り	
004 POWER CORP OF CANADA	252	-	-	-	保険	
005 POWER FINANCIAL CORP	638	-	-	-	保険	
006 ROYAL BANK OF CANADA	248	-	-	-	銀行	
007 TRONTO-DOMINION BANK	70	-	-	-	銀行	
008 BCE INC	476	54	307	24,521	電気通信サービス	
009 KIRKLAND LAKE GOLD LTD	158	-	-	-	素材	
010 HYDRO ONE	-	158	463	36,954	公益事業	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,831 8	1,391 5	5,653 -	451,160 <3.6%>	
(ユーロ・・・ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
001 UNITED INTERNET	-	280	912	113,140	電気通信サービス	
002 MERCK KGAA	47	93	1,231	152,660	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
003 ALLIANZ	91	-	-	-	保険	
004 MUENCHENER RUECK AG-REG	94	-	-	-	保険	
005 DEUTSCHE TELEKOM	1,223	844	1,259	156,146	電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,456 4	1,218 3	3,404 -	421,948 <3.4%>	
(ユーロ・・・イタリア)	百株	百株	千ユーロ	千円		
001 ASSICURAZIONI GENERALI	726	-	-	-	保険	
002 SNAM SPA	-	1,592	722	89,550	公益事業	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	726 1	1,592 1	722 -	89,550 <0.7%>	
(ユーロ・・・オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
001 VOPAK	-	59	264	32,795	エネルギー	
002 KPN (KON. PTT NEDERLAND	-	5,278	1,360	168,658	電気通信サービス	
003 KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE NV	874	476	1,104	136,876	食品・生活必需品小売り	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	874 1	5,813 3	2,729 -	338,330 <2.7%>	

銘柄		前期末(期首)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	公益事業
001	IBERDROLA SA	1,115	654	747	92,598	
小 計	株 数・金 額	1,115	654	747	92,598	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.7%>	
(ユーロ・・・ベルギー)		百株	百株	千ユーロ	千円	食品・生活必需品小売り メディア・娯楽 保険
001	COLRUYT NV	-	220	1,086	134,673	
002	TELENET GROUP HOLDING NV	-	354	1,202	149,032	
003	AGEAS	409	-	-	-	
小 計	株 数・金 額	409	574	2,289	283,706	
	銘柄数<比率>	1	2	-	<2.3%>	
(ユーロ・・・フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
001	ORION OYJ	-	125	496	61,597	
小 計	株 数・金 額	-	125	496	61,597	
	銘柄数<比率>	-	1	-	<0.5%>	
ユーロ計	株 数・金 額	4,581	9,979	10,389	1,287,730	
	銘柄数<比率>	8	11	-	<10.3%>	
(イギリス)		百株	百株	千英ポンド	千円	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
001	HIKMA PHARMACEUTICALS PLC	-	100	267	36,991	
小 計	株 数・金 額	-	100	267	36,991	
	銘柄数<比率>	-	1	-	<0.3%>	
(スイス)		百株	百株	千スイスフラン	千円	電気通信サービス 素材 保険 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 食品・飲料・タバコ 保険 保険 資本財 資本財 保険
001	SWISSCOM	41	26	1,281	147,131	
002	GIVAUDAN-REG	-	2	997	114,500	
003	ZURICH INSURANCE GROUP AG	66	-	-	-	
004	NOVARTIS AG-REG SHS	205	128	1,008	115,758	
005	ROCHE HOLDING AG GENUSS	85	34	1,080	124,045	
006	NESTLE SA-REG	151	128	1,361	156,221	
007	BALOISE HOLDING AG REG	37	21	320	36,786	
008	SWISS LIFE HOLDING AG	33	18	709	81,406	
009	SCHINDLER HOLDING-PART CERT	-	30	763	87,573	
010	SCHINDLER HLDG AG	-	21	509	58,526	
011	SWISS RE LTD	160	-	-	-	
小 計	株 数・金 額	781	413	8,033	921,952	
	銘柄数<比率>	8	9	-	<7.4%>	
(スウェーデン)		百株	百株	千スウェーデンクローナ	千円	銀行 電気通信サービス
001	SKAND. ENSKILDA BANKEN A	569	-	-	-	
002	TELIA COMPANY AB	2,367	-	-	-	
小 計	株 数・金 額	2,937	-	-	-	
	銘柄数<比率>	2	-	-	<- %>	
(ノルウェー)		百株	百株	千ノルウェークローネ	千円	銀行 電気通信サービス
001	DNB ASA	693	-	-	-	
002	TELENOR ASA	1,106	623	9,625	110,209	
小 計	株 数・金 額	1,800	623	9,625	110,209	
	銘柄数<比率>	2	1	-	<0.9%>	

銘柄		前期末(期首)		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(デンマーク)		百株	百株	千円	千円	
001 COLOPLAST B		-	77	7,429	123,545	ヘルスケア機器・サービス
002 NOVO NORDISK A/S-B		458	158	6,806	113,185	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	458	236	14,235	236,730	
	銘柄数<比率>	1	2	-	<1.9%>	
(オーストラリア)		百株	百株	千円	千円	
001 FORTESCUE METALS GROUP LTD		-	687	1,140	87,026	素材
002 TELSTRA CORP		8,591	4,841	1,515	115,618	電気通信サービス
003 SONIC HEALTHCARE LIMITED		859	346	1,188	90,708	ヘルスケア機器・サービス
004 WESFARMERS LIMITED		841	511	2,484	189,542	小売
005 WOOLWORTHS GROUP LTD		449	-	-	-	食品・生活必需品小売り
006 AURIZON HOLDINGS LTD		2,745	1,547	603	46,040	運輸
007 COLES GROUP LTD		-	1,186	2,106	160,751	食品・生活必需品小売り
小計	株数・金額	13,487	9,120	9,039	689,688	
	銘柄数<比率>	5	6	-	<5.5%>	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
001 PCCW LIMITED		-	9,176	4,359	58,846	電気通信サービス
002 SWIRE PACIFIC A		530	-	-	-	不動産
003 HKT TRUST AND HKT LTD		14,080	7,660	7,736	104,444	電気通信サービス
004 PACIFIC CENTURY PREMIUM DEVELOPMENTS LTD		-	1,094	92	1,255	不動産
005 HK ELECTRIC INVESTMENTS AND HK ELECTRIC		-	9,150	7,182	96,967	公益事業
小計	株数・金額	14,610	27,080	19,371	261,513	
	銘柄数<比率>	2	4	-	<2.1%>	
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポールドル	千円	
001 DBS GROUP HOLDING		215	-	-	-	銀行
002 SINGAPORE EXCHANGE LTD		2,170	2,240	2,040	158,700	各種金融
003 CAPITALAND LIMITED		1,447	-	-	-	不動産
004 UNITED OVERSEAS BANK		226	-	-	-	銀行
005 VENTURE CORP LTD		-	435	826	64,276	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
006 SINGAPORE TELECOM		-	6,226	1,431	111,365	電気通信サービス
小計	株数・金額	4,058	8,901	4,299	334,342	
	銘柄数<比率>	4	3	-	<2.7%>	
(イスラエル)		百株	百株	千イスラエルシケル	千円	
001 BANK LEUMI LE-ISRAEL		3,207	1,085	1,921	59,687	銀行
小計	株数・金額	3,207	1,085	1,921	59,687	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.5%>	
合計	株数・金額	62,044	68,534	-	12,271,187	
	銘柄数<比率>	91	113	-	<98.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 外国投資証券

銘柄	前期末(期首)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額
				外貨建金額
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円
001 KIMCO REALTY CORP	317	-	-	-
002 SIMON PPTY (SIMON DEBART	43	-	-	-
小 計	口数・金額 360	-	-	-
	銘柄数<比率> 2	-	-	<-%>
(カナダ)	百口	百口	千カナダドル	千円
001 RIOCAN REAL ESTATE INVST TR	1,129	-	-	-
小 計	口数・金額 1,129	-	-	-
	銘柄数<比率> 1	-	-	<-%>
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円
001 MIRVAC GROUP	2,388	-	-	-
002 GPT GROUP	4,364	-	-	-
003 STOCKLAND	1,775	-	-	-
004 SCENTRE GROUP	2,752	-	-	-
005 VINCINITY CENTERS	6,650	-	-	-
小 計	口数・金額 17,931	-	-	-
	銘柄数<比率> 5	-	-	<-%>
合 計	口数・金額 19,422	-	-	-
	銘柄数<比率> 8	-	-	<-%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注3) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数が単位未満の場合は、小数で記載しています。

◎投資信託財産の構成('20年11月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 12,271,187	% 98.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	243,751	1.9
投 資 信 託 財 産 総 額	12,514,938	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=104.69円、1カナダドル=79.80円、1ユーロ=123.94円、1英ポンド=138.33円、1スイスフラン=114.77円、1スウェーデンクローナ=12.07円、1ノルウェークローネ=11.45円、1デンマーククローネ=16.63円、1オーストラリアドル=76.30円、1香港ドル=13.50円、1シンガポールドル=77.77円、1イスラエルシケル=31.07円です。

(注2) 当期末における外貨建純資産(12,369,000千円)の投資信託財産総額(12,514,938千円)に対する比率は98.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

('20年11月16日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	円 12,514,938,766
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	233,354,058
株 式 (評 価 額)	12,271,187,572
未 収 配 当 金	10,397,136
(B)負 債	69,241,529
未 払 解 約 金	69,241,064
未 払 利 息	389
そ の 他 未 払 費 用	76
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	12,445,697,237
元 本	9,161,179,956
次 期 繰 越 損 益 金	3,284,517,281
(D)受 益 権 総 口 数	9,161,179,956口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D × 10,000)	13,585円

(注1) 期首元本額 13,359,683,164円

期中追加設定元本額 3,874,701,565円

期中一部解約元本額 8,073,204,773円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるペビエファンド別内訳は、次の通りです。

グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・ファンド(年令) 1,061,905,053円

ステート・ストリート先進国株式・低ボラティリティ・アルファ・オープン 39,642,889円

ステート・ストリート先進国株式・低ボラティリティ・アルファ・オープン(英語) 1,647,807,839円

グローバル・マネージド・ボラティリティ・アルファ・ファンド(英語) 4,402,446,128円

グローバル・マザーファンド(英語) 2,009,378,047円

◎損益の状況

当期 (自'19年11月16日 至'20年11月16日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	円 459,610,835
受 取 配 当 金	459,941,106
受 取 利 息	49,467
支 払 利 息	△ 379,738
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 2,277,035,154
売 買 益	1,710,179,229
売 買 損	△ 3,987,214,383
(C)そ の 他 費 用	△ 5,380,105
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 1,822,804,424
(E)前 期 繰 越 損 益 金	5,999,156,829
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	1,611,220,015
(G)解 約 差 損 益 金	△ 2,503,055,139
(H) 計 (D + E + F + G)	3,284,517,281
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	3,284,517,281

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。